

コギングトルク 及び センサリニアリティ測定装置

型式 / CG-1000

供試モータを外部から駆動した時に発生するコギングトルクとセンサ(レゾルバ/TMR/エンコーダ)リニアリティを、回転軸の基準角度信号に同期して測定し、機械角1周のコギングトルクとセンサリニアリティを自動で測定します。

- 回転数範囲 : 0.1~100rpm
- トルク範囲 : $\pm 0.2\text{Nm}$
- トルク測定分解能 : 約 $62\ \mu\text{Nm}$ ($\pm 2.0\text{Nm}/16\text{bit}$)
- センサ種類 : レゾルバ/TMR/エンコーダ
- 角度分解能 : 0.1°



独自の機構設計により
外部駆動源の駆動側コギングトルクの影響を抑えた
コギングトルク測定が可能

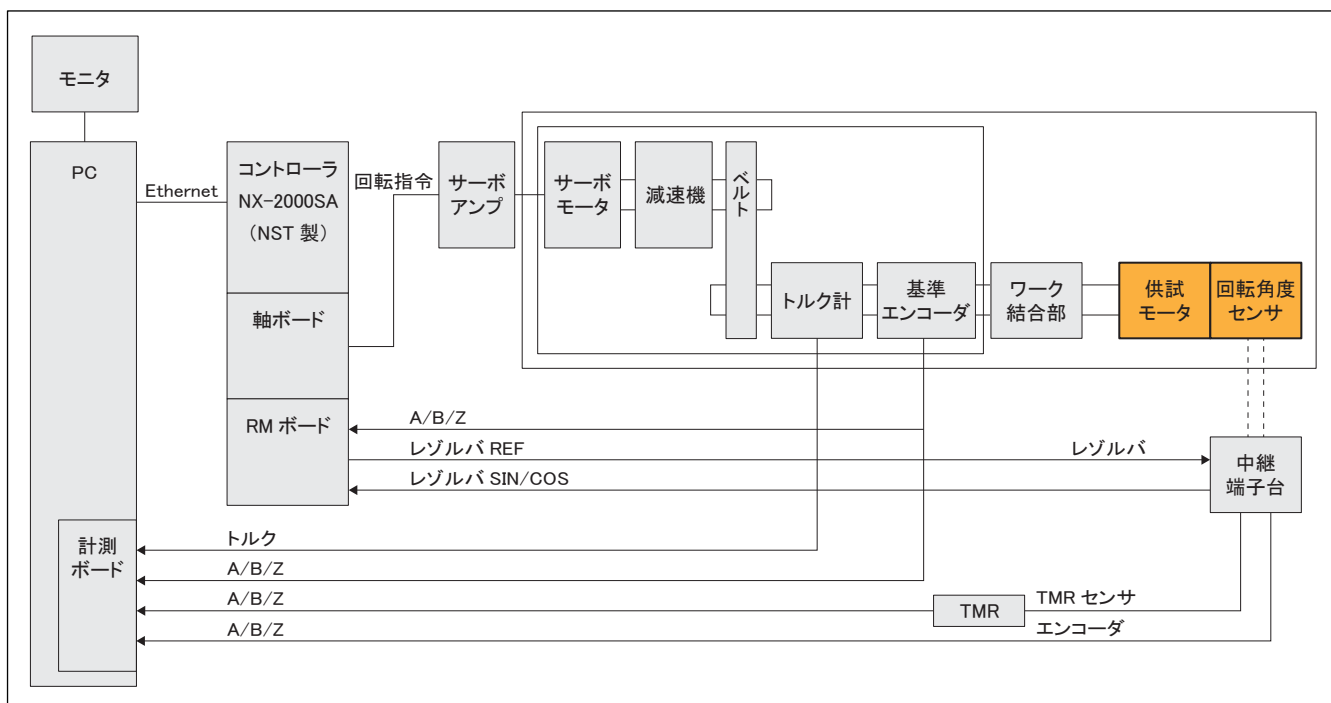
■ 特長

- 供試モータのコギングトルク、電気角(レゾルバ/TMR/エンコーダ)の角度誤差を自動で測定することが可能です。
- 駆動源からの動力伝達部分に独自の構造をとることで、駆動側のコギングトルクの影響を抑制しています。
- 装置スペースを小さくするため、メカと制御盤を一体化する構造となっています。

■ 仕様

項目	内容
対応ワーク	三相ブラシレス永久磁石同期モータ、ステッピングモータ、サーボモータ
トルク測定範囲	±2.0Nm
トルク測定精度	±0.2% of FS (トルク計精度+測定器精度)
トルク測定分解能	約6.2μNm (±0.2Nm/16bit)
センサ種類	レゾルバ/TMR/エンコーダ
回転数範囲	0.1~100rpm
角度測定範囲	360°
角度分解能	0.1°
角度精度	±8秒角
外形寸法(mm)	W1000×D600×H900

■ ブロック図



●開発・製造 Development / manufacture

NST 株式会社 エヌエスティー

〒433-8103 静岡県浜松市北区豊岡町58番地
 PHONE. 053-430-6311 FAX. 053-430-6312
<http://www.nst-co.com>